

・次の文章を読んで、間にに答えがやさしく。

アメリカに、ウイルソンといふ学者がいます。この人は、次のような実験をして、ありの様子をかんべつしました。

はじめに、ありの巣から少しほれだ所に、ひとつまみのヤドウをおきました。しばらくすると、一匹やのありが、そのヤドウを見つけました。これは、えやをやがすために、外に出でたはたらきあります。ありは、ア、巣に帰つていきました。イ、巣の中から、だくさんのはたらきがありが、次々と出てきました。そして、列を作つて、ヤドウの所まで行きました。うしやがたりに、その行列は、はじめのありが巣に帰るとやに通つた道ですから、外れていないのです。

「ありの行列」大庭吉也(『国語三年上・わかば』光村図書)

- ① 「この人」とは、だれですか。  
（ ）
- ② 「この人」は、何をしましたか。  
（ ）をして、  
（ ）
- ③ 「この人」は、はじめに何をしましたか。その部分に線を引かなければ。

④ 「これ」とは、何をやしますか。

ヤドウ  
（ ）  
あり

⑤ はたらきありとは、どんなあります。

えや  
（ ）  
あり

⑥ アとイには、どんなことばが入りますか。□から、えらんで書きなさい。

ア □ イ □  
すると しかし やがて

⑦ ありの様子をかんべつした順に、番号を書きなさい。

ア( )巣の中から、だくさんのはたらきがありが出てきた。  
イ( )一匹やのはたらきがありが、ヤドウを見つけた。  
ウ( )ありは、列を作つて、ヤドウの所まで行つた。  
エ( )はたらきあるいは、巣に帰つた。

⑧ 「うしやがたり」とは、どんなことですか。

ありの行列が、  
（ ）  
（ ）

・次の文章を読んで、間にに答えてなさい。

① ウィルソンは、はだらぎありの体の組みを、細かに研究してみました。すると、ありは、おしゃの所から、とくべつのえさを出すことが分かりました。それは、じがんのある、じゅう巻しますいえさです。

② この研究から、ウィルソンは、ありの行列でやるわけを知るようになりました。

③ はだらぎありは、えさを見つけると道しるべとして、地面にこのえさをつけながら帰るのです。ほかのはだらぎ、ありたちは、そのじがんをかいで、においにそつて歩いています。そして、そのはだらぎありたちも、えさをもつて帰るとやがて同じくに、えさを地面につけながら歩くのです。□、えさが多いほど、においが強くあります。

④ このように、じがんをだして、えさの所へ行ったり、巣に帰ったりするので、ありの行列がでやるところがけです。

① ウィルソンは何を研究しましたか。

( )

② “じがん”が分かりましたか。

ありは、( )から、( )ことが分かった。

③ 「それは、じがんえさですか。

( )えさ

④ 「この研究」は、□から□のことをやりながらしてこますか。

□のまどまど

⑤ 「この研究」から、ウィルソンは何を知りましたがでやりましたか。

( )わけ

⑥ はだらぎありが、地面にえさをつけながら帰るのはなぜですか。

( )しますがめ

⑦ □にあつてとげをつぶらんで、○をつけなさい。

ア( )そのだめ イ( )しかし  
ウ( )どいろで

⑧ このようには、□から□のことをやりながらしてこますか。

□のまどまど

⑨ なぜ、ありの行列がでやるのですか。

い							
ら							
か							
ま							

[P. 79] 説明文 ありの行列(1)

- ① ウイルソンという学者
- ② 次のような実験(実驗)、ありの様子をかんたつ
- ③ ありの巣から少しほなれた所に、ひとつまみのれどつをおきました。
- ④ れどつを見つけた一ひとのあり
- ⑤ えさをさがすために、外に出ていたあり
- ⑥ アやがて トすると
- ⑦ ア3 ウ4 エ2
- ⑧ はじめのありが巣に帰るときに通つた道すじから、外れていな

[P. 80] 説明文 ありの行列(2)

- ① はだらきありの体の仕組み
  - ② おしりの所・こくべつのえさを出す
  - ③ においのあるじゅう巣しゃすい
  
  - ④ 1 ⑤ ありの行列で見るわけ
  - ⑥ 道するべ ⑦ ア ⑧ 3
  - ⑨
- |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| に | お | い | を | た | ど | こ | て | 、 | す | え | さ | の | か | 所 | へ | 行 | つ |
| た | り | 、 | 巢 | に | 帰 | つ | て | た | り | す | る | か | ら | 所 | へ | 行 | つ |